



1. 岩殿山は鬼ヶ島??
2. 桃太郎バッジ、作りました!
3. 頭が良くなる秘訣を教えてください

連載

夢を叶える
大月仕事人



今月の interviewer
大月短期大学
左 みやもと まい 宮本 茉依さん
右 たかの めいみ 高野 芽美さん

山地さんと一緒に桃ポーズ ♡

楽しくやる
努力が
夢を叶える

桃太郎の物語 = 幸福への方程式

今回は、「夢を叶える大月仕事人」の第1回目として、10余年にわたって大月の桃太郎伝説を広める活動をしている山地渉さんに、大月短期大学生がインタビューしました。



やまじ わたる
山地 渉さん

～プロフィール～
大月桃太郎会事務局
大月アスリートクラブ事務局
富浜町在住 座右の銘：楽しいがいちばん
大月のお気に入りの場所：真木川上流

「大月桃太郎会」を起こしたきっかけは。

私は10数年来「大月の桃太郎」の活動に携わっていますが、大月には桃太郎の仲間「犬・きじ・猿」の順と同じに旧甲州街道に沿って並ぶ「犬目、鳥沢、猿橋」の地名があり、鬼の洞窟、鬼の石杖、鬼の立石と地域に伝わる伝説もあります。これほど証拠の残る地域は他になく、他の地域を知られば知るほど「桃太郎は

「これからの夢や目標は。」

今の夢は3つあります。1つ目は、JR 梁川駅を「犬目駅」に改名して、駅を犬・鳥・猿の順にすることで「大月の桃太郎」を広めること。2つ目は、ブラジル・リオデジャネイロのキリスト像のように岩殿山の上に大きな桃太郎の像を作り、富士山の景色とともにイメージ戦略を図ること。3つ目は、2020年桃太郎サミットを世界大会として大月で開催することです。

「山地さんにとって、大月アスリートクラブとは。」

子どもたちの健やかな成長のために、さまざまなスポーツをすることで運動能力だけでなく、社会性や強い心を育てたいと思います。陸上や水泳など複数のスポーツが経験できるクラブを運営しています。「運動をすれば頭が良くなるのです!」

大月桃太郎会も、大月アスリート

「夢中になる」ことを大切に

山地さんの印象は、穏やかなも「情熱の人」でした。その熱い気持ちから、

- ①さまざまなことに楽しみながら挑戦する
- ②やりたいことは迷わずにやってみる
- ③夢中になる（夢の中へ!）

を感じとりました。

私たちも、短大卒業後は就職して社会人となります。山地さんのように輝けるよう、まずは目の前の仕事を楽しく、一生懸命に取り組んでいこうと思います。

その先で夢中になれることを、1つ、2つ、3つと増やしていきたい!たくさんの夢を抱えると、それが関係しあってパワーを持ち「大きな夢」につながるのではないのでしょうか。



「若者にメッセージを。」



「やりたいことは、すぐにやってみよう」。できるときにやっておかないと、できなくなるからね。

また「楽しくやりましょう」。楽しいを得るためには努力が必要。楽しい思いが、次の頑張りになります。「楽しければ楽が邪魔して楽ならず、楽しめぬ楽がはるかに楽」。人は楽な方を選んでしまいがちですが、先に楽をした分だけ、後が苦しくなります。先の楽を得るために、目先の楽に目を奪われず、手を抜かず頑張ってください。

大月」という確信が持てました。みんなの意識の中に「桃太郎は大月」が定着し、そこから地元の方々の商売につながれば良いし、商売につながることで、自然に頑張る人が増え、好循環が起これ、みんなが幸せになると思います。実は、桃太郎の話は「健康なリーダー桃太郎」が、「仁義の犬」「勇気の鳥」「知恵の猿」と力を合わせて、きび団子という富を使って、社会や会社を運営すれば、みんなが幸せになる」と説



大月を桃太郎ワールドで考えると楽しくなりますね!

いている。私は、この部分が一番大事なところだと思っています。桃太郎という岡山をイメージするのですが。私、実は岡山県出身ですが「岡山の桃太郎」が全国に伝わったのは、1962年の岡山国体のイメージ作りが成功したからです。しかし「大月の桃太郎」には、それ以上の役者が揃っていて、この桃太郎という面白いネタを使わないのはすごくもったいない。加えて、大月にはすぐそばに東京という日本で最大のマーケットがあるのです。みんなが寄ってたかって桃太郎、なんでもかんでも桃太郎でいきましょうよ。